

1. 趣旨

中国の青少年育成の実状及び青少年スポーツ推進策を研修するとともに、1996 年より開始された「日中青少年スポーツ団員交流」の充実・発展を期するため実施する。

2. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団

3. 派遣先

中華人民共和国 甘肅省 蘭州市、天水市、酒泉市

4. 期間

平成 30 年 10 月 19 日（金）～28（日）

5. 派遣主題

- (1) 地域を基盤としたスポーツの組織と運営について
- (2) 青少年スポーツにおける指導方法について
- (3) 青少年スポーツの大会について
- (4) その他

6. 研修方法

中華全国体育総会及び地域組織において講義を受け、研究協議を行う。またスポーツ組織・施設を視察し、スポーツ活動の現状等を研修する。

7. 派遣者

別に定める募集要項により、各都道府県スポーツ少年団からの派遣推薦を 8 月 24 日（金）までに受け、書類選考を経て 9 月 15 日（土）開催の事前研修会（於：岸記念体育会館）終了後、派遣者を決定する。

(1) 派遣資格

日本スポーツ少年団有資格指導者（認定育成員・認定員）で、スポーツ少年団での指導・育成に 2 年以上従事し、今後も引き続きスポーツ少年団の育成に従事できる者。

(2) 推薦方法

各都道府県スポーツ少年団が別紙様式を以って推薦すること。

(3) 派遣団員の決定

第一次選考：書類審査

第二次選考：第一次選考合格者を対象とする事前研修会

〔期日〕平成 30 年 9 月 15 日（土）

〔会場〕岸記念体育会館 会議室

※ 事前研修会への参加に際し、前泊が必要な者は各自にて手配すること。

8. 派遣経費

派遣参加負担金：1 人 10 万円

なお、以下の経費は参加負担金に含まれず、個人負担とする。

- ・ 渡航手続き（パスポート取得等）に要する経費
- ・ スーツケース及び渡航・研修に必要な服装代
- ・ その他、必要な経費（現地における個人的諸費用等）

※ 本交流は、「Sport for Tomorrow 認定事業」として承認を受けています。

「Sport for Tomorrow」は、2014 年から東京オリンピック・パラリンピック競技大会を開催する 2020 年までの 7 年間で 100 カ国以上・1,000 万人以上を対象に、スポーツの価値とオリンピック・パラリンピック・ムーブメントを広げていく、日本国政府が推進するスポーツを通じた国際貢献事業です。

「公益財団法人日本体育協会」は平成 30（2018）年 4 月 1 日から

「公益財団法人日本スポーツ協会」に名称を変更しました。